

(記載例)

別記様式 1

令和 6 年 6 月 1 日

山形県知事 殿
山形市町村長 殿

やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】助成候補者認定申請書

令和6年度やまがた就職促進奨学金返還支援事業【やまがた若者定着枠】募集要項の規定に基づき、次のとおり申請します。

申請者	高校名	山形県立山形高等学校 卒業		
	ふりがな	まつなみ たろう		
	氏名	松波 太郎		
	生年月日	2005年 12月 1日	性別	男
	住所	〒100-1234 東京都東西区南北町1丁目2-3 コーポ中央101号室		
	電話番号 (携帯)	090-1111-2222	メールアドレス	matsunami@yamagata.jp
家族連絡先	ふりがな	まつなみ いちろう		
	氏名	松波 一郎		
	住所	〒990-8570 山形市松波2丁目8-1		
	電話番号	自宅	023-666-000	携帯
大学等	名称	東京第一大学工学部電子工学科 第1学年		
	所在都道府県	東京都	卒業予定年月	(西暦) 2028年 3月
支援を 申請する 奨学金	いずれか一つに○ (○) 日本学生支援機構第一種奨学金(無利子) () 日本学生支援機構第二種奨学金(有利子) () 市町村の奨学金()			
	貸与月額	51,000 円	貸与総額	2,448,000 円
	貸与予定期間	2024年 4月～ 2028年 3月まで		
返還支援 予定額	26,000円 × (48) 月 = 1,248,000円 ↑ 令和6年4月以降に奨学金の貸付を受ける予定の月数 ◎ 支援の申請時点の返還残額や大学等卒業後の居住地等で支援額は変わります。			
就業予定分野	別表2「就業分野一覧」を参考にアルファベットを記入 分類 (D) 職業名(決まっている場合) ()			
将来山形県で 働くことを希望する理由	半導体の専門知識を得るために東京の大学に進学しますが、大学卒業後は、専門知識を生かして県内の半導体製造企業で技術者として働くことを予定しており、山形市内に住む家族と同居して家計を支えたいと考えています。			
<input checked="" type="checkbox"/> 私は、山形県又は県内市町村がUターン関係情報の提供にあたり、申請書記載の各事項を使用することに同意します(任意)。 <input checked="" type="checkbox"/> 私は、令和6年度やまがた就職促進奨学金返還支援事業募集要項の1-(4)の規定に該当する者ではありません(必須)。 <input checked="" type="checkbox"/> 私は、令和6年度やまがた就職促進奨学金返還支援事業募集要項の6-(5)の規定に該当する場合の支援額の返還に同意します(必須)。				

↑ 同意する場合✓(裏面もご確認ください。)